

令和元年(2019年)度定時総会 議案書

令和元年(2019年)5月18日(土)

13時30分～14時30分

日高市生涯学習センター(研修室)

特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク

第1号議案

平成30年度特定非営利活動法人事業報告(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1995年に活動を開始して以来、「あなたの家も水源地」をテーマに23年間流域の約300箇所で一斉水質調査を行ない、その結果を流域の関係団体や自治体等に情報提供してきた。その影響もあり、この23年間で入間川でのCOD(化学的酸素消費量)の平均数値は1/2～1/3と少なくなり、清流が戻ってきた。2009年からは、入間川・越辺川水系のアユの遡上環境改善についての意見書を埼玉県に提出するとともに、取水堰等の遡上環境調査を6年間実施してきた。その後設置された9箇所の魚道の効果調査と遡上環境改善に向けた仮設の遡上補助施設の設置活動を続けている。

定款5条 事業名	事業内容	実施日	実施場所	従業者 人数(人)	受益者 人数(人)
① 流域環境に関する調査	・アユの標識・放流活動	4月30日	入間川川越橋	10	58
	・入間川の魚道の流量管理作業と遡上調査及び越辺川・出丸堰の新設魚道の遡上効果調査(サイサン環境保全基金助成)	4月～10月 (56回)	入間川、都幾川、越辺川、高麗川、小畔川	延べ110	約3,000
	・荒川流域一斉水質調査	6月3日	荒川流域、利根川右岸域(地点)	80	約1,000
	・入間川一斉水質調査及びマップの作成(武州・入間川プロジェクト助成)	7～10月	荒川流域、利根川右岸域	30	約1,000
② 流域環境に関する保全活動と人材育成	・県東松山農林振興センターとの魚道整備についての協議	2月19日	東松山農林振興センター	3	約3,000
	・こうのとりを育む活動に参加	4月～3月	鴻巣市	40	約1,000
	・都幾川・高麗川・越辺川で「里川の生き物を知り、里川を味わう」イベントを開催(東京ガス「森里海つなぐプロジェクト」支援事業)	8月11日 8月19日	都幾川、高麗川	38	70
	・荒川上中流域でのクリーンエイド活動	10月21日・11月23日	荒川上中流域(鶴ヶ島市、鴻巣市、他)	約25	約3,000
	・荒川太郎右衛門自然再生事業への参加	4月～3月	荒川自然再生地(上尾市、桶川市、川島町)	45	
③ 流域連携形成と普及啓発ネットワーク	・活動の紹介・発表	6月1日～15日、6月4日、6月2日、1月19日～27日	鶴ヶ島市、入間市、東松山、川越市	6	1,000
	・第23回流域再生シンポジウムの開催	3月17日	嵐山町	10	37
	・漁協との連携	4月～10月	入間漁協、埼玉西部漁協、武蔵漁協、埼玉南部漁協	10	
	・情報紙あらかわ1回発行	未発行	荒川全流域	0	0
	・水質調査結果の時系列データベース作り	4月～3月	川越市	5	2,000
	・HP、FBによる情報発信	随時	荒川全流域	30	2,000
④ 他流域との連携に関する情報発信と交流	・全国水環境実行委員会に参加	12月1日	共和会館(台東区)	3	2,000

第2号議案

平成30年度 特定非営利活動に係る事業 活動計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク

単位:円

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 正会員受取会費		105,000
2 受取寄付金		89,698
3 受取助成金		
1) (武州・入間川プロジェクト助成)入間川一斉水質調査及びマップ作成	160,200	
2) (サイサン環境保全基金)入間川の魚道の流量管理作業と遡上調査及び越辺川・出丸堰の新設魚道に対する遡上効果調査	660,000	820,200
4 事業収益		0
5 その他収益		
預金利息		14
経常収益計(A)		1,014,912
II 経常費用		
1 事業費		
1) (サイサン環境保全基金)入間川の魚道の流量管理作業と遡上調査及び越辺川・出丸堰の新設魚道に対する遡上効果調査	700,000	
2) (東京ガス寄付森里海つなぐプロジェクト)アユ漁体験と魚捕り	228,168	
3) (武州・入間川プロジェクト)荒川流域一斉水質調査及びマップ作成	200,000	1,128,168
2 管理費		
1) 会議費	9,828	
2) 旅費交通費	175,880	
3) 通信運搬費	32,254	
4) 地代家賃	48,000	
5) 広報費 広報誌(あらかわ制作印刷代)	0	
6) 各種団体会費	0	
7) 事務費(事務用品含む)	68,720	
8) ホームページ運営費	50,000	
9) 租税公課	0	384,682
経常費用計(B)		1,512,850
① 当期正味財産増減額 A)-B)		-497,938
② 前期繰越正味財産額		2,525,582
次期繰り越し正味財産額		2,027,644

第3号議案

令和元年度 活動事業計画

定款 事業 5 名 条	事業内容	実施日	実施場所	従業者 人数(人)	受益者 人数 (人)
① 流域 環境 に 関 す る 調 査 研 究	・アユの標識・放流活動(サイサン環境保全基金助成)	5月12日	入間川広瀬橋下流	17	20
	・菅間堰・浅間堰の魚道管理作業及び魚類相調査(サイサン環境保全基金助成)	3月～5月	入間川	延べ50	1,000
	・入間川の魚道及び越辺川魚道の遡上効果調査(サイサン環境保全基金助成)	4月～10月	入間川、都幾、越辺川、高麗川、小畔川	延べ150	1,000
	・荒川流域一斉水質調査(武州・入間川プロジェクト助成)	6月2日	荒川及び利根川の各支流(約300ポイント)	80	1,000
	・荒川流域水質調査マップ作成(武州・入間川プロジェクト助成)	7月～10月	荒川及び利根川の各支流(約300ポイント)	30	1,000
	・都幾川の設置魚道の現地調査会	未定	矢来堰	10	3,000
② 流域 環境 に 関 す る 保 全 活 動 と 人 材 育 成	・県農林振興センターとの魚道整備計画の協議	未定	未定	6	3,000
	・県の「川のはつらつプロジェクト」協議会へ出席(川島町・東松山市)	未定	川島町・東松山市	4	3,000
	・こうのとりを育む活動に参加	4月～3月	鴻巣市	25	約1,000
	・魚とり体験と川遊びイベントの開催(サイサン環境保全基金助成)	8月～9月	都幾川、高麗川、越辺川	45	120
	・荒川上中流域でのクリーンエイド活動	10月～11月	荒川上中流域(鶴ヶ島市、鴻巣市、他)	約200	約3,000
	・荒川太郎右衛門自然再生事業への参加	4月～年3月	荒川自然再生地(桶川市、川島町、上尾市)	80	1,000
③ 流域 連 携 に 関 す る ネ ッ ト ワ ー ク 形 成 と 普 及 啓 発	・運営委員会の開催	毎月1回	鶴ヶ島市	100	100
	・第24回流域再生シンポジウムの開催	3月	嵐山町	10	55
	・漁協との連携	4月～3月	入間漁協・埼玉西部漁協、武蔵漁協、埼玉南部漁協	10	約1,000
	・活動の展示・発表	5月～3月	入間市・東松山市、鶴ヶ島市、川越市他	5	2,000
	・情報紙あらかわ1回発行	6月	荒川全流域	30	2,000
	・HP、FBによる情報発信	随時	荒川全流域	50	2,000
	・水質調査結果の時系列データベース作りの継続	随時	荒川全流域		
	・HPの充実と情報共有講習会の開催	随時	入間市、鶴ヶ島市	3	40
④ 関 す る 他 流 域 情 報 と の 連 携 交 換	・全国水環境マップ実行委員会	12月	未定	5	2000

第4号議案

令和元年度 特定非営利活動に係る事業会計 収支予算

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク

単位:円

科 目	金 額	
I 収入の部		
1 会費収入		110,000
2 事業収入		0
3 寄付金収入		300,000
4 助成金収入		
1) (サイサン環境保全基金	736,138	
天然アユ再生に向けた遡上環境改善活動と遡上環境調査及びアユ漁文化を継承する体験イベントの開催		
2) (武州・入間川プロジェクト助成)	156,578	892,716
入間川一斉水質調査及びマップ作成		
当期収入合計(A)		1,302,716
前期繰越収支差額		2,027,644
収入合計(B)		3,330,360
II 支出の部		
1 事業費		
1) 荒川流域再生シンポジウム	10,000	
2) サイサン環境保全基金	800,000	
天然アユ再生に向けた遡上環境改善活動と遡上環境調査及びアユ漁文化を継承する体験イベントの開催		
3) (武州・入間川プロジェクト助成) 入間川一斉水質調査及びマップ作成	160,000	970,000
2 管理費		
1) 会議費	5,000	
2) 旅費交通費	150,000	
3) 通信運搬費	30,000	
4) 地代家賃	110,000	
5) 広報誌(あらかわ)制作印刷費	150,000	
6) 各種団体会費	0	
7) 事務費(事務用品含む)	70,000	
8) ホームページ運営費	50,000	
9) 租税公課	0	565,000
当期支出合計(C)		1,535,000
当期収支差額(A)-(C)		-232,284
次期繰越収支差額(B)-(C)		1,795,360

5号議案

役員改選（任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日）

特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク

役員	平成 29, 30 年度役員・担当		備考	令和 1, 2 年度役員候補	
理事	大熊 勝	財務担当	再任	大熊 勝	1
理事	金内志保美	助成金会計	再任	金内志保美	2
理事	川島 秀男		再任	川島 秀男	3
理事	木内 勝司	広報担当	再任	木内 勝司	4
理事	佐藤 正兵		退任		
理事	鈴木 勝行	代表	再任	鈴木 勝行	5
理事	千葉 茂樹		再任	千葉 茂樹	6
理事	廣川千恵子		再任	廣川千恵子	7
理事	宮崎 弘子	事務局担当	再任	宮崎 弘子	8
理事	横山 秀男		再任	横山 秀男	9
理事	渡邊 勇	水質担当	再任	渡邊 勇	10
理事	山本 実穂		再任	山本 実穂	11
理事			新任	浅井 敬三	12
理事			新任	佐藤 英人	13
監事	高橋 潤		再任	高橋 潤	1
監事	柏木 美之		再任	柏木 美之	2

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人荒川流域ネットワークの定款第14条により、2018年度の事業報告及び決算書等、帳簿、証憑書類の提出を求め、所定の監査を実施しました。

その結果、事業報告及び決算書類等、当該年度の業務執行状況、法人の財産管理および使途状況、当該年度における財政状態に関し監査をしたところ、すべて適正に表示がなされ、合法かつ正確であるものと認めました。

よって、定款第14条に定めるところにより、ここに監査報告をいたします。

2019年 4 月 18 日

特定非営利活動法人荒川流域ネットワーク

監事 柏木 美之



監事 高橋 潤

